情報公開文書

課題名 : 黄色肉芽腫性胆嚢炎と胆嚢癌の鑑別における術前因子の検討研究期間: 臨床研究審査委員会承認日~2025 年 7 月 30 日

研究開始予定日:臨床研究審査委員会承認日~

1. 研究の対象

当院で 2015 年 1 月から 2024 年 3 月までに胆嚢切除術を受けられた患者さん

2. 研究目的 方法

黄色肉芽腫性胆嚢炎は画像所見などから胆嚢癌との鑑別が大変難しいといわれている病気です。鑑別に難渋した結果、過大侵襲や不十分な治療につながる可能性があるとも言われております。そこで今回われわれは一般的な身体所見や病歴、既往歴、血液検査から黄色肉芽腫性胆嚢炎と胆嚢癌を鑑別する際に有用な術前因子がないかを検討するため、過去に胆嚢切除術を受け、黄色肉芽腫性胆嚢炎もしくは胆嚢癌と診断された患者さんの診療録を後方視的に調査したいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 <u>※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部</u>情報:性別、年齢、BMI、既往歴、初診時・既往における胆石発作の有無、胆嚢炎の有無、 血液検査結果、単純 CT 画像検査結果等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。 その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 消化器外科 見原 遥佑(研究責任者)

住所:静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話:053-453-7111(病院代表)